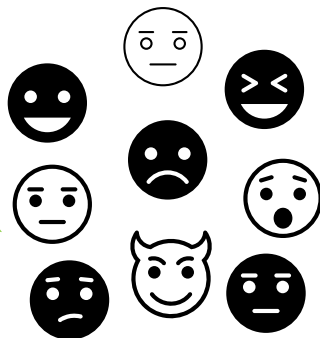


女性研究者、女子学生から見た大学の環境

女性教員へのアンケート&ヒアリング結果より

男女は異なるメッセージに囲まれて育つ（ステレオタイプ）

人に優しくしなさい
謙虚でありなさい
生意気をいうな
おとなしくていい子だね



強くなりなさい
勝たなければいけません
勇敢であれ
元気でたくましく

女性らしいとされる資質

- ❖ 優しい、思いやりがある
- ❖ 繊細である
- ❖ 感情的である
- ❖ 協力的である

社会が持つ
ステレオタイプ

男性らしいとされる資質

- ❖ 決断力がある
- ❖ 分析的思考にたけている
- ❖ 論理的である
- ❖ 独立している

リーダーや研究者などの
社会的イメージと一致

無意識のバイアスへの対応の必要性

❖ 無意識のバイアス（アンコンシャスバイアス）とは

- 過去の経験や社会的背景等から影響を受けて、特定の社会的集団に対して、無意識のうちに形成される偏った認識

女性をはじめとする **多様な人材の能力開発やキャリア形成にマイナスに働く** 大きな要因となっているため、注目されている



令和3年度 性別による無意識の思い込み (アンコンシャス・バイアス) に関する調査研究

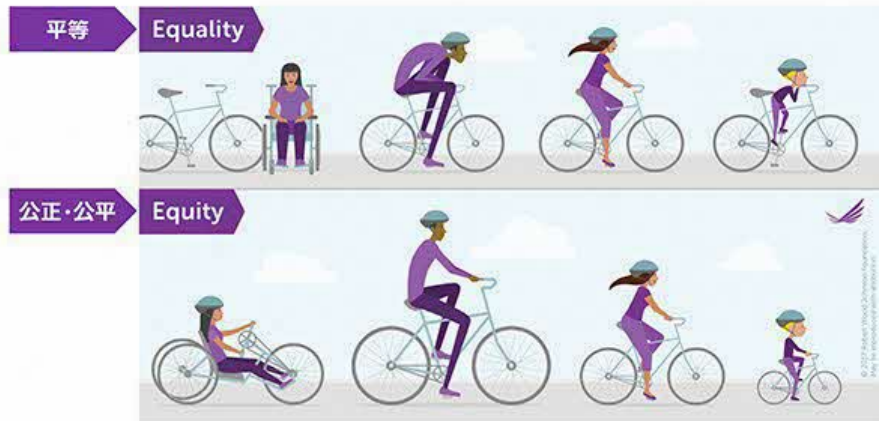
調査結果

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/seibetsu_r03/02.pdf

「アンコンシャス・バイアスセミナー」を開催

経団連は12月8、14の両日、会員企業の役員を対象に「アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）」に関する参加型セミナーをオンラインで開催した。ダイバーシティ&インクルージョンの専門家である塚原月子カレイディスト代表取締役が、アンコンシャス・バイアスの概念とメカニズム、身近なアンコンシャス・バイアスを克服するための行動変革等について解説した。概要は次のとおり。

平等と公正・公平の違い



© Kaleidist 2021



EPMEWSE

一般社団法人

男女共同参画学協会連絡会

THE JAPAN INTER-SOCIETY LIAISON ASSOCIATION COMMITTEE FOR PROMOTING EQUAL PARTICIPATION OF MEN AND WOMEN IN SCIENCE AND ENGINEERING

Home 本連絡会について 本連絡会の活動 無意識のバイアス その他

Home / 無意識のバイアス / 無意識のバイアスコーナー

無意識のバイアス

トップ

無意識のバイアスのコーナー
ができるまで

リーフレット

SEE BIAS and BLOCK BIAS

Part I

Part II

Part III

ライブラリー

講演

記録

Q&A

記事

無意識のバイアスコーナー

「無意識のバイアス - Unconscious Bias -」とは、誰もが潜在的に持っているバイアス(偏見)のことです。育つ過程で知らず知らずのうちに脳にきざみこまれ、固定観念となっていきます。無意識のバイアスは自覚できないので自制することが難しく、特に、採用や昇進人事の判断に影響することがあります。それでも、私たちは、「無意識のバイアス」がいつ、どこで、どのように現われるかを知ることで、「評価や判断」に際してその影響を最小限に抑えることが可能です。本コーナーでは、無意識のバイアスを知り、克服するために役立ついろいろな情報を提供します。



• 無意識のバイアスコーナーの宣伝用パンフレットはこちら

無意識のバイアスの例

- ❖ 育児中の女性社員に営業はムリとってしまう
- ❖ 定時で帰る社員はやる気がないと思う
- ❖ 「親が単身赴任中」というと、父親を想像する（母親を想像しない）
- ❖ お茶出しは女性がやるものと決まっている
- ❖ 女性は理系に向いていない/数学が苦手と思う
- ❖ 介護しながら働くのは難しいと思う
- ❖ 年配（高齢者）の人は頭が堅く、多様な働き方への融通が利かないとってしまう

無意識のバイアスの作用

- 通常は集団の中での少数派（人数、権力）に向けられる。
- 集団の中で少数派は、自ら声を出しにくく、大切に扱われていないというメッセージを受け取ることが多くある。
- 個人・組織のパフォーマンスに影響



男性と女性のボランティア両方が
バイアスを示した

The biases were shown by both
male and female volunteers

女の子のおもちゃか男の子のおもちゃか 性別の実験

2017年8月17日

赤ちゃん遊ぶボランティア

男の子と女の子の服を入れ
替えた

女の子（本当は男子）には、
やわらかいおもちゃ、静的
な遊びが選ばれた

男の子（本当は女子）には、
ロボット、体を動かす遊び
が選ばれた

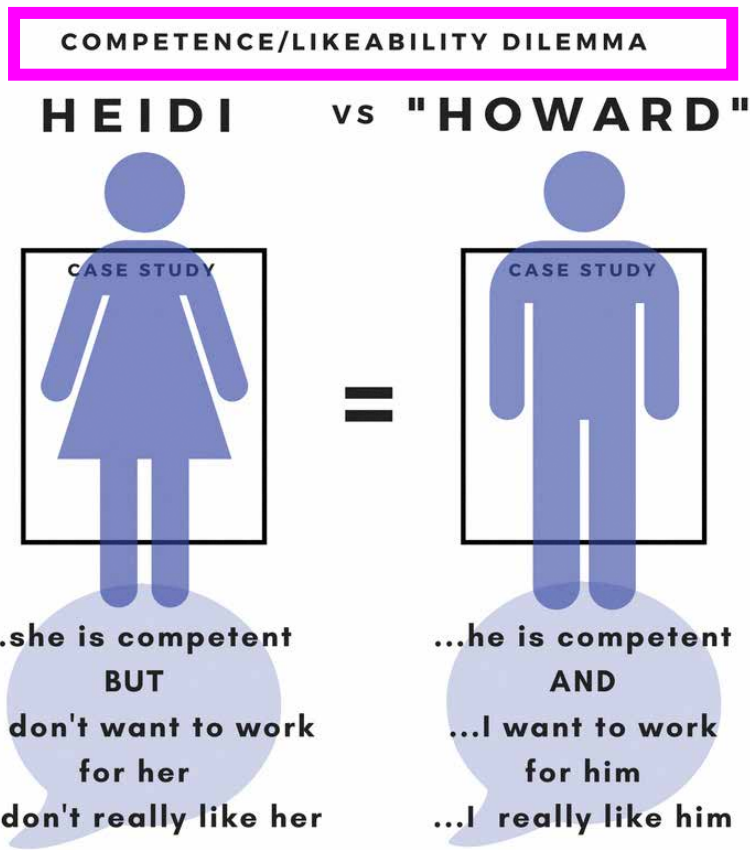
実験例 (Heidi and Howard実験)

- ❖ 中身が同じ履歴書を2種類、女性名Heidiと男性名Howardで作成し、複数の人に評価してもらった。一人の人はどちらかのみを評価



- ❖ **能力については同等の評価**
- ❖ Heidiは「性格悪そう、一緒に働きたくない、好きではない」とされた
- ❖ Howardは「好感が持てる、一緒に働きたい、好きだ」とされた

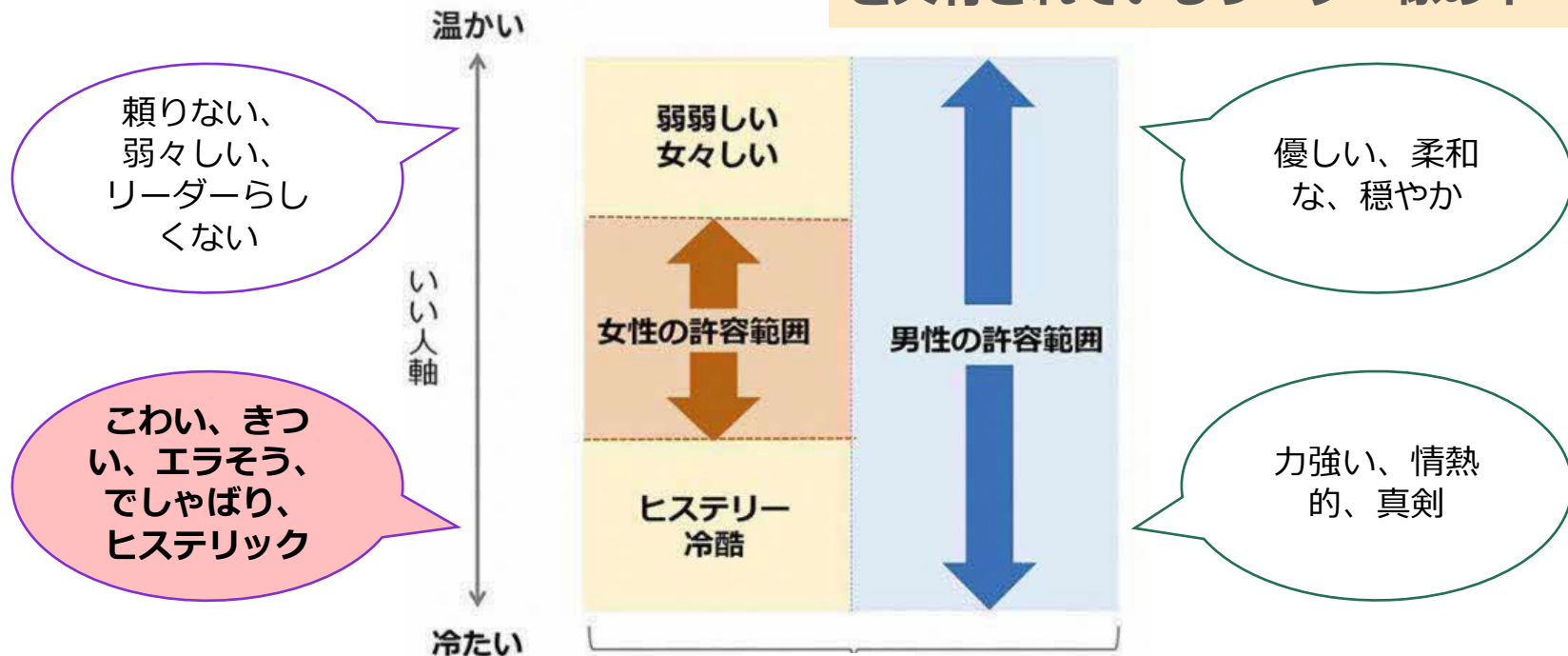
★実際のとある女性の履歴書を利用



ステレオタイプがリーダーとしての女性に与える負荷

ダブルバインドというハンデキャップ

社会的に期待されている女性らしさと共有されているリーダー像の不一致



隠れカリキュラムのひとつ



©Glocomm

図：東洋経済オンラインより